

2005. 12月号

都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



【目次】

- ・ 講演会の開催案内 P 1
- ・ まちづくり交付金情報システム
（通称「まち交ネット」）の現況報告 P 2～3
- ・ 財団の活動状況 P 4
- ・ 平成17年度調査研究報告会及び会員情報交流会 P 5
- ・ 土地月間講演会開催報告『人口減少時代における
低・未利用地の有効活用促進方策を考える』 P 6

《ハイライト》

- ・ まちづくり交付金情報システム（通称「まち交ネット」）の現況報告
- ・ 平成17年度調査研究報告会及び会員情報交流会

§ 講演会の開催案内

当財団では、皆様方が関心をお持ちの都市開発関連施策（制度・手法等）をテーマにした「講演会」や、関係者から注目されている先進的都市開発事例を識者からご説明いただく「プロジェクト説明会」を行なっております。

今回は会員各位がこれからのまちづくり、まちの運営管理について知識を深められるよう、下記の講演会を実施します。本講演会では、先ず、近年急速にその市場規模を拡大している不動産証券化について、(社)不動産証券化協会専務理事の巻島一郎氏に講演をして頂きます。次に、これからの時代のまちづくりにおいて大変重要な位置付けを占める地域のマネジメントについて、東京大学教授の大西隆先生に講演をして頂きます。

- ◇テーマ (1) 不動産証券化の最近の動き（仮題）
（講師）(社)不動産証券化協会 専務理事 巻島一郎氏
- (2) 逆都市化時代における地域のマネジメントの動向
（講師）東京大学 教授 大西 隆氏
（先端科学技術研究センター都市環境システム分野）
- ◇日 時：平成18年2月3日(金) 13：10～16：30
- ◇開催場所：アルカディア市ヶ谷
- ◇参加対象：当財団の会員
地方の拠点まちづくり協議会会員 他
- ◇募集人数：110名目途（人数オーバーの時は別途調整させていただきます）
- ◇申込方法：会員窓口の方に別途案内します
- ◇参加費：無 料

*連絡先 企画調整部 (03-5976-5860)



§ まちづくり交付金情報システム（通称「まち交ネット」）の現況報告

はじめに

まちづくり交付金情報システム（通称「まち交ネット」）とは、まちづくり交付金を活用し、創意工夫に満ちたまちづくりを進めていくため、制度運用や活用事例などについて、国・地方自治体の会員が相互に情報の提供・共有化、意見交換を図るために構築したホームページです。（財）都市みらい推進機構ではまち交ネット事務局として、管理・運営をお手伝いしています。

最近の動き

まちづくり交付金は、平成16年度に創設した制度であり、平成16・17年度で約500市区町村739地区に活用されています。まち交ネットでは、まちづくり交付金を活用している地区の地方自治体や今後活用することを考えている地方自治体の方々が、相互に情報提供し、情報を共有しながら、意見交換を行う場を提供しています。今後、まちづくり交付金に関する様々な情報をまち交ネットから発信していきます。

まち交ネット
まちづくり交付金情報システム

ホームページ | 国へのアクセス | 加盟自治体の検索 | 加盟自治体 | 問い合わせ

まちづくり交付金情報システムについて
まちづくり交付金情報システム(通称「まち交ネット」)は、まちづくり交付金を活用し、創意工夫に満ちたまちづくりを進めていくため、制度運用や活用事例などについて国土交通省・地方自治体の会員が相互に

1. 情報の提供・共有化
2. 意見交換

を図るためのホームページで、その内容は会員が持ち寄って構成されるものです。

主なメニュー

- まちづくり交付金とは
- 活用地区一覧
- 新規会員登録
- 団体会員登録
- 制度活用を支援する企業
- トピックス過去ログ

会員メニュー

- 会員メニューを表示する

まちづくり交付金を活用したまちづくりのイメージ

新規会員登録する
まちづくり交付金を活用したまちづくりのイメージを認める企業・団体の検索を認める

まち交Q&A
現在準備中です。

新規会員登録
自治体の会員登録も実施しております。

(写真)福岡県北九州市小倉中心地区の概況

【お知らせ】
まち交ネット会員様で、会員ページをご覧いただくための個別ID・パスワードをお持ちでない方は、当院までメールで連絡をお願いします。なお、個別ID・パスワードは郵送でお届けしております。
まち交ネットサイト立ち上げ当時の共通ID・パスワードは現在使用できませんのでご注意ください。

トピックス ※過去のトピックスを見る

- ※2005.11.24 団体会員登録及び制度活用を支援する企業の紹介を更新しました。FCW
- ※2005.11.18 団体会員登録及び制度活用を支援する企業の紹介を更新しました。
- ※2005.11.8 11月8日(火)香南市でまちづくりシンポジウムが開催されました。
- ※2005.11.8 まち交ネットホームページをリニューアルしました。
- ※2005.11.1 制度活用を支援する企業の紹介を追加しました。

**【まちづくり交付金制度の活用を支援する企業紹介ページについて】**

まち交ネットでは、まちづくり交付金を活用したまちづくりのお手伝いができる企業・機関の情報を紹介するページを試験的に運用しています。

掲載期間は、平成18年3月末日までの予定で、運用状況、アクセス数、エンドユーザーのご意見をうかがいながら今後に反映します。

試験的な運用のため、掲載費用・メンテナンス費用は無料となりますので、財団法人都市みらい推進機構ホームページからお申込下さい。

【平成17年度まち交ネット運営委員会・コンテンツ部会合同会議】

11月11日に平成17年度まち交ネット運営委員会・コンテンツ部会合同会議を開催しました。当日は、まち交ネットを活用し、情報提供・共有化を図るための試みなどについて活発な意見交換が行われました。

日時：平成17年11月11日(金) 11:00~12:30

場所：国土交通省2号館低層階3B

《議題》

- ①まち交ネットの現況
- ②まち交ネットの今後のあり方について
- ③まち交ネットを活用したまちづくり交付金表彰制度(案)について

今回の合同会議の内容をふまえて、より一層まちづくり交付金に関する情報提供をおこなっていくホームページを構築していきます。

【まち交ネットを活用したまちづくり交付金表彰制度について】

今年度からまち交ネットを活用したまちづくり交付金表彰制度(まち交ネット大賞)を創設することになりました。

この表彰制度は、都市再生整備計画における

- ①まちづくりを推進するための優れたテーマの設定
- ②提案事業を活用した画期的なまちづくりのアイデア
- ③住民の意向の反映や参加の誘導などの計画策定のプロセス

という3つの観点から、優良な計画を策定した市町村を表彰し、その功績をたたえるとともに、受賞地区の事例を全国に幅広く紹介することで、今後まちづくり交付金を活用したまちづくりが一層推進することを目的として実施するものです。

今回は、まち交ネット内で投票を行い、まち交ネットをご覧になる皆さんに参加していただきますので、ご協力よろしく願いいたします。

詳細は下記まち交ネットをご覧ください。

URL;<http://www.machikou-net.org/>



§ 財団の活動状況

日	11月	日	12月
2	地域資源活用構想策定等支援調査 現地意見交換会（大洗町）	2	第2回三次市モデル調査連絡会議
4	東久留米市地域産業振興会議 情報発信WG、農業bizWG	2	厚木市都市水路計画調査ワーキング
7	普天間飛行場跡地利用基本方針策定審議調査会	2	品川新拠点研究会（Ⅱ）意見交換会： 東京都都市づくり政策部
8	東北まちづくりシンポジウム（青森市）	5	都市構造再編（低・未利用地）打合せ
8~11	まちづくりメッセ2005（東京ビッグサイト）	5	東久留米市産業振興会議得意技WG
10	高知駅周辺拠点街区に関する地権者打合せ会	6	品川新拠点研究会（Ⅱ） 愛知博関係者と意見交換
10	地域資源活用構想策定等支援調査 現地意見交換会（西海市）	7	千葉県県土整備部と意見交換
11	*まち交ネット運営委員会・コンテンツ部会合同会議	7	都市再生モデル調査（新小岩）打合せ
16	厚木市都市水路計画調査ワーキング	8	品川新拠点研究会（Ⅱ）意見交換会： 東京都港湾整備部
17	地域資源活用構想策定等支援調査 現地意見交換会（長岡市）	9	東久留米市産業振興会議魅力発信WG
18	（仮称）旧吉田邸管理運営検討委員会（第4回）	13	事業用地適正化調査打合せ
21	*調査研究報告会及び意見交換会	13	品川新拠点研究会（Ⅱ）意見交換会： 東京都観光部
22	厚木市都市水路計画調査ワーキング	14	厚木市都市水路計画第4回協議会
24	第2回県都岐阜市のまちづくり協議会	14	土地活用バンク事例調査（白金）
24	東久留米市地域産業振興会議生協業同組合打合せ	15	品川周辺地域都市・居住環境整備 基本計画策定委員会
24	品川新拠点研究会（Ⅱ）千客万来WG会議	15	第4回県都岐阜市のまちづくり協議会
28	東久留米市地域産業振興会議 農業bizWG、委員会	16	北九州モデル調査打合せ
29	（仮称）旧吉田邸管理運営懇談会（第2回）	16	都市構造再編（低・未利用地）打合せ
30	第3回県都岐阜市のまちづくり協議会	19	第5回県都岐阜市のまちづくり協議会
30	第2回小野市モデル調査連絡会議	22	「IT技術等による駐輪場システムを 活用したまちづくり推進等調査」 検討会（第1回）

*印のある項目については、他ページに解説があります。

【財団関係諸団体】

《インテリジェントシティ整備推進協議会》

7	三鷹市IT活用まちづくり視察研修会	6	第3回「環境負荷の小さなIT化都市研究会」
---	-------------------	---	-----------------------

《地方の拠点まちづくり協議会》

10	第2回「浜松市まちなか魅力化戦略研究会」	26	運営会議
17	三鷹市IT活用まちづくり視察研修会（共催）		

《都市地下空間活用研究会》

10	地下交通ネットワーク整備制度研究分科会福岡視察	15	地下交通ネットワーク整備制度研究分科会 コアメンバー会議
16	地下交通ネットワーク整備制度研究分科会 コアメンバー会議	16	事業部会
17	八重洲・京橋・日本橋分科会拡大幹事会	16	第23回 定例懇話会
28	第2回地下交通ネットワーク整備制度研究分科会	20	大阪分科会

《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

1	企画運営部会	1	第17回技術研究発表会（丸ビル8階）
		1~2	第12回交流展示会 （東京駅丸の内北口イベントスペース）
		2	丸の内東京ビル、秋葉原ダイビル見学会



§ 平成17年度調査研究報告会及び会員情報交流会

去る11月21日マツヤサロンにて弊財団の調査研究報告会を開催しました。研究報告会は財団の受託調査、自主研究、表彰活動の内容を会員の皆様にご紹介し、意見交換を行う場としております。

本年は研究報告会に先立ち、国土交通省 都市・地域整備局まちづくり推進課 企画専門官 渡邊浩司様にご講演「国土交通省の中心市街地活性化施策について」を頂きました。

その後、平成16年度調査の全体概要報告、受託調査報告、自主研究報告、表彰活動報告および会員情報交流会を行い、会員の皆様との意見交換をさせていただきました。

弊財団では下記のような業務のほかに様々な業務に携わっております。会員の皆様には、お気軽に弊財団にお問い合わせいただき、それが何かしらのヒントとなればと思っております。

当日の報告内容は下記の通り

受託調査報告

- | | | |
|---------------------|---------|------|
| ①まちづくり交付金提案事業 | 開発調査部課長 | 森田宏亮 |
| ②地域資源活用構想等支援調査 | 企画調整部課長 | 土屋信夫 |
| ③秋葉原駅出入口上部空間活用事業コンペ | 開発調査部長 | 稲岡英昭 |
| ④都市アセットマネジメント調査 | 開発調査部部長 | 大場里樹 |

自主研究報告

- | | | |
|-------------|--------|------|
| ⑤品川新拠点研究会活動 | 企画調整部長 | 篠原康明 |
|-------------|--------|------|

表彰活動報告

- | | | |
|------------------|---------|------|
| ⑥平成17年度土地活用モデル大賞 | 企画調整部課長 | 淀川 穰 |
|------------------|---------|------|





§ 土地月間講演会開催報告

『人口減少時代における低・未利用地の有効活用促進方策を考える』

去る10月26日に土地月間講演会を開催しました。この講演会は平成12年度より実施し、東京・地方各地を含め今回で8回となります。今回は当機構の主催で開催しました。

本年度の講演会は国際的視野から見た最近の土地投資の現状と課題、および国内の土地活用等土地を巡る動きについて識者のご講演を賜るとともに、当面の我が国の土地施策等について関係者のご報告を賜りました。

(1) 「国土交通省の土地活用に対する支援について（平成18年度概算要求）」

大坂 正氏（国土交通省土地・水資源局土地情報課長）

少子高齢化の進展、産業構造の変更等に伴い、低・未利用地が発生している。こうした土地をめぐる社会経済の変化を踏まえ、土地市場の条件整備とともに、居住環境の向上、コミュニティ再生、新事業の創出等の新たなニーズに対応した既存開発地の土地利用の転換に向けた土地政策の推進について説明いただきました。

(2) 「都市再生機構の土地活用（実績と今後の方向）」

内田 俊彦氏（(独)都市再生機構 業務第一部土地有効利用推進室長）

「都市再生機構の土地活用」（実績と今後の方向）と題し、防災公園街区整備事業、都心部の低未利用地の有効活用について事例をまじえてお話いただきました。

(3) 平成17年度土地活用モデル大賞（国土交通大臣賞）の事業報告

下田 祥裕氏（NPO法人「KAOの会」理事）

平成17年度土地活用モデル大賞にて国土交通大臣賞に選ばれた「鎌ヶ谷駅東口駅前プロジェクト」についてご報告していただきました。

(4) 「不動産の金融商品化と国土のあり方」

川口 有一郎氏（早稲田大学大学院 教授）

金融・資本市場と不動産市場が直結して、グローバルな資金が入ってくるようになったが、その意味することについて及び国土（都市政策、住宅政策など、不動産の制度）のグランドデザインはいかにあるべきかについてご講演いただきました。

(5) 「時代は変わった」～地域の賑わい作り

北山 孝氏（北山創造研究所 代表）

自分中心の20世紀から人のために生きる21世紀に時代は変化しているという基本認識のもと、名古屋・金山駅前、横浜金港町プロジェクト、三井越後屋ステーション等のまちづくりにおいて、地域の賑わい空間作りに関するご講演をいただきました。

当日は全国から130名を越える参加をいただき、講師の皆様の話に真剣に耳を傾けていました。参加者の問題意識の高さ、興味の大きさを感じられる講演会となりました。

(財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2

アベニュー音羽3階

電話 03-5976-5860

FAX 03-5976-5858

Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧ください
<http://www.toshimirai.jp/>

当財団は、1985年7月に公民連携支援母体として建設省《国土交通省》により設立された都市開発支援財団です。

200弱の自治体・民間企業・公益法人に会員としてご支援頂いております。

シンクタンク機能からプロデュース機能の拡充を図ってきております。

◇都市拠点開発・都市再生支援

◇中心市街地活性化支援

◇低未利用地有効活用支援 他

当財団のドメイン名を変更いたしました。今までのメールアドレス、ホームページのドメイン名より「or」を除いて下さい。

(例) 新ドメイン名 XXX@toshimirai.jp 旧ドメイン名 XXX@toshimirai.or.jp